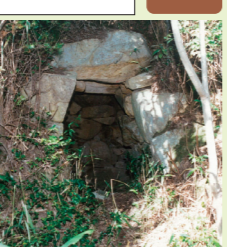


**かすがのこふんぐん しきとうこふんぐん**  
**春日野古墳群(飾東古墳群)**

しんやま ちゅうがっこうきた やま き こふん  
城山中学校北の山のふもとに12基の古墳が  
あります。1号墳の石室は特徴がある構造を  
して、2号墳は播磨では最大級の円墳で  
あることが確認されています。金メッキされた  
銅でできた馬具の一部などが発見されていま  
す。

行った日



**かすがのじんじや かすがの**  
**春日野神社(春日野)**

じんじや しりょう ちゅうくがんねん かすが ししほ  
神社の資料には、長暦元年(1037)に春日四所  
大明神をこの場所にまつたと書かれていま  
す。奈良時代に書かれた「播磨国風土記」小川  
里の条には「射目前」の名があり、これは塩崎  
の小字射目前のことであると伝えられていま  
す。「四季農耕図」という絵馬があります。

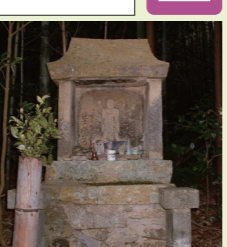
行った日



**きたむ じぞう しおさき**  
**北向きの地蔵さん(塩崎)**

むら みなみ むかいやま こうえん みなみ じ  
村の南、迎山のふもと公園の南にあるお地  
蔵さまです。右手に杖、左手に宝珠をもった立  
ち地蔵で、「宝永4年」(1707)と彫られていま  
す。村に向かって北を向いているのは、村を  
見守ってくれるようにとの願いがこめられて  
いるからといわれています。

行った日



**こやすじぞう さるお**  
**子安地蔵(佐良和)**

さるお じぞうどう ぬら めんて た  
佐良和の地蔵堂の南に面して建てられていま  
す。古墳時代の石の棺の一部とみられる石に  
お地蔵さまが浅く彫られています。「正平18  
年」(1363)と彫られていて、600年以上前  
につくられた古いお地蔵さまです。安産を願う  
「子安地蔵」として信じられてきました。

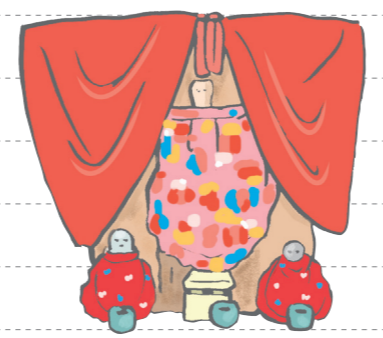
行った日



**さいとくじんじや さるお**  
**歳徳神社(佐良和)**

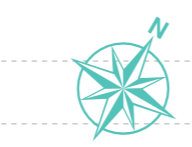
いさ あし おお たがををした さいたい ぼしよ な  
戦で足に大けがをした侍がこの場所で亡く  
なるときに、「歩行不自由なる者何人によら  
ず、一切我これを守護せん」と言い残したそ  
うです。それから、足や腰に病気のある人が  
おまいりし、4月の第1日曜日に柴灯大護摩が  
焚かれます。

行った日

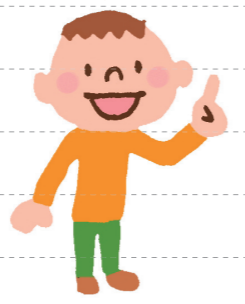


たに そと ち く  
**54 谷外地区**

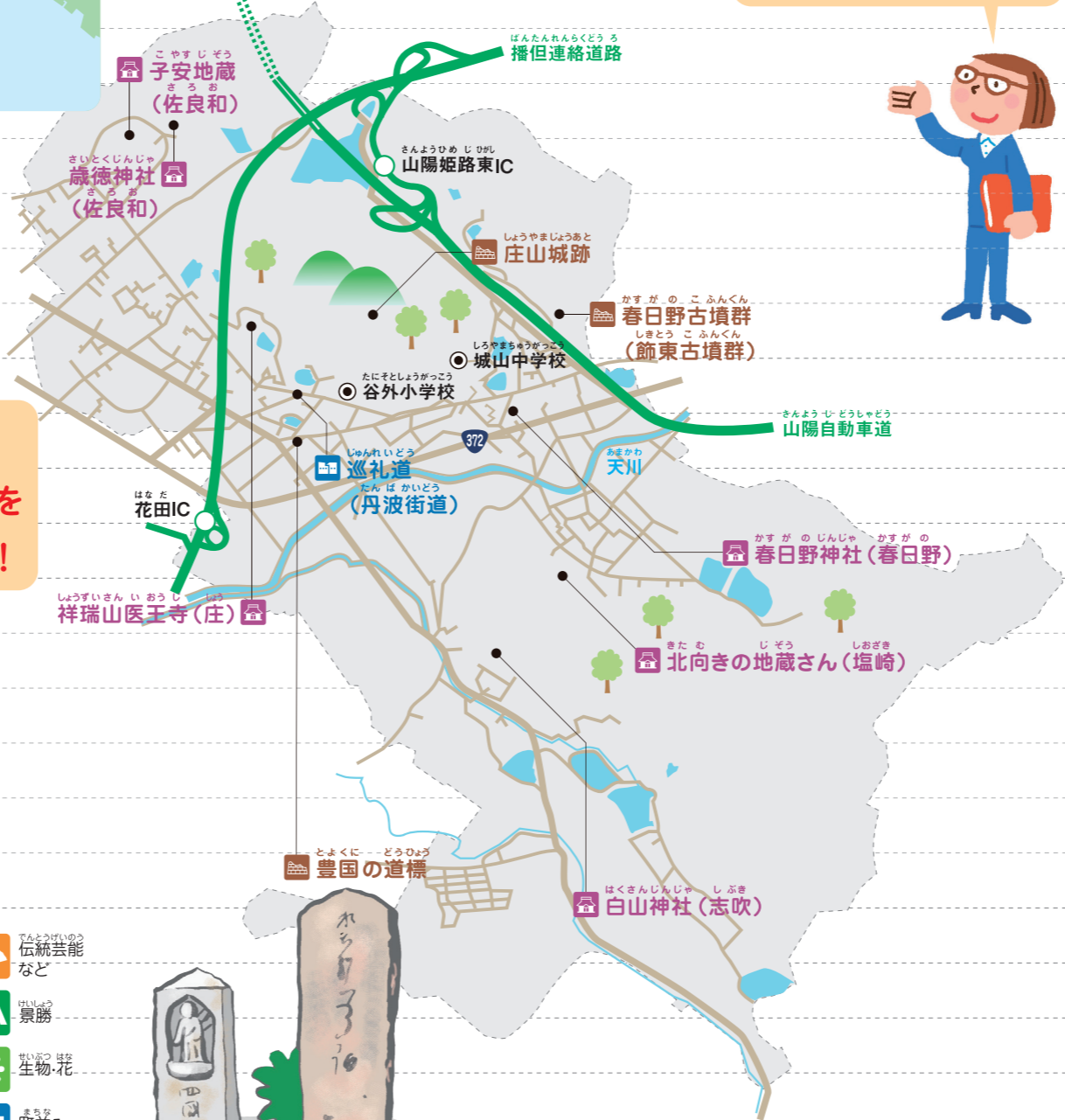
たにそと ちく たんばみち たしまみち ありまみち  
谷外地区は丹波道、但馬道、有馬道  
という街道が交わる交通のかなめと  
して栄えていました。それぞれの街道  
が今はどうなっているのが調べてみま  
しょう。



しら 調べたこと、  
わ 分かったことを  
か 書いてみよう!



- 遺跡・史跡、歴史上の名所
- 神社・仏閣、歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り、伝統行事
- 美術品
- 伝統芸能 など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他

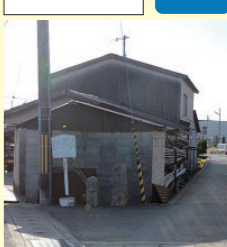


0m 500m 1km

**じんれいどう たんばかいどう**  
**巡礼道(丹波街道)**

じんれいしや ほんけ さんしんしやうじ しやさんえんぎやうじ  
巡礼者が法華山一乗寺から書写山円教寺に  
向かって通った道です。大釜から八重畑を通  
り、山崎の橋を渡って天川に沿って豊国に向  
かい、石積山のふもとを通過して市川松ヶ瀬を  
渡り、保城へと続いています。庄には萬屋・大  
黒屋などの巡礼宿がありました。

行った日



**しやうずいさん いおうじ しやう**  
**祥瑞山医王寺(庄)**

はいまのくに こくふん し ちんたいやく し ひと  
もとは、播磨国の国分寺の七体薬師の一つをま  
つった小さなお堂がありました。寛永年間  
(1624~44)に庄村の月窓(八杉八郎左衛門)  
が、お寺を開いてもらうため景福寺の15世哲孝  
羊察和尚を招き、曹洞宗に変わりました。そして  
お寺の名前を祥瑞山医王寺としました。

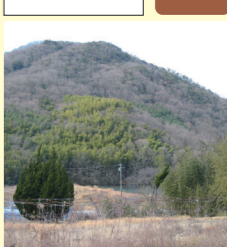
行った日



**しやうやまじょうあと**  
**庄山城跡**

しやう とよくに むら きたがわ ちゆうせい やましろ  
庄から豊国までの村の北側に、中世の山城を  
代表する庄山城跡(194m)があります。赤松  
貞範が正平4年(1349)に築いたといわれ、  
丹波道、有馬道、但馬道が山のふもとで交  
わる交通のかなめにあたります。石垣、井戸など  
のなごりがわずかに残っています。

行った日



**とよくに どうひょう**  
**豊国の道標**

たにそとしょうがっこう にし みつ みちが  
谷外小学校から100mほど西の、三つの道が  
交わる交差点にあります。西国三十三所巡礼  
をなしたげた人たちが延宝5年(1677)に建  
てました。姫路市内では一番古く、全国的に  
も古い道標です。市の文化財に指定されて  
います。

行った日



**はくさんじんじや しぶき**  
**白山神社(志吹)**

た いた いた  
いつ建てられたのかは分かりませんが、元文5年  
(1740)の『白山権現社記』という本には、大きな  
岩の上にいる神さまは、「はるか昔、イザナミの尊  
が泉津平坂から千人で大きな岩を引いて来たとい  
う話に関係している」と書かれています。岩の  
形から蝶子岩ともいわれています。

行った日

